



東山通信 12月号

京都市立東山総合支援学校
令和5年12月1日
校長 井尻 滋明

日ごとに寒さが増し、冬の訪れを感じられるようになってきました。学校におきましても、引き続き健康観察をしっかり行い、健康で充実した毎日を過ごせるようにしていきます。

さて、京都市では、人権週間（12月4日～10日）を含む12月の1か月を人権月間としています。学校でも様々な機会をとらえて、互いの違いなどを認め合うこと、相手を思いやることの大切さなどを伝えています。ご家庭でも一人一人の人権の大切さについて、子どもたちとともに考えていただけると大変うれしいです。

【立会演説会・生徒会本部役員選挙】

11月2日（木）、立会演説会・生徒会本部役員選挙を行いました。立会演説会では、立候補者の生徒たちや応援演説の生徒たちが各自のアピールを気持ちを込め、熱く語っていました。生徒会本部役員選挙では、東山区役所からお借りした記載台や投票箱を使用して選挙を行いました。一人一人の生徒が真剣に考えて、1票を投じていました。



【クッキングスクール】

11月7日（火）にフォーシーズンズホテルのパティシエの方を講師に招きました、「クッキングスクール」を行い、スイーツの作り方を教えていただきました。フォーシーズンズホテルから来ていただいた方の中に卒業生もおられ、その方からも色々と教わりました。また、就職についてのアドバイスもいただきました。



【すこやかサロン】

11月15日（水）、地域協働活動「すこやかサロン」が行われました。今回の「すこやかサロン」では、スクエアボッチャを行いました。生徒たちがスタッフとなり、司会や審判、選手などになって運営を行いました。生徒たちは様々な場面でコミュニケーションを図り、円滑に進めました。参加された地域の方々もとても楽しそうにプレイされました。

